

## 第 1 学年 道徳学習指導案

### 1 主題名

高め合うことができる、信頼できる生涯の友

### 2 内容項目

B-(8)友情・信頼

友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合う。

### 3 資料名

『励まし合い高め合える生涯の友を』（私たちの道徳）

### 4 ねらい（視点）

明るく優しく素直な生徒が多いが、その中には幼い生徒もいる。ちょっとしたからかいから、冷たい言葉や思いやりのない言葉に発展することがある。また、「信頼されるためにはどのような行いをするのか」ということを、頭では分かっているが、なかなか行動にうつすことができない生徒もいる。本当の友達とはどのような存在であることなのか、これまでにしっかり考える時間はとってきていない。お互いに良い友達関係をつくるには、自分を向上させ、自分も相手にとってよい友達であるように務めるとともに、相手をよく理解することが大切である。そこに、はじめて本当の信頼関係が生まれる。本当の友情は、互いの信頼があつてこそ成り立つ。このことを理解し、真の友情を育てていこうとする心情と態度を身に付けさせたいと思い、本主題を設定した。信頼する、信頼されるとはどんな行いを通してつくられていくことなのかを、意見交流の中から考え、実生活でどのようなことをしていった方がいいのかを考えさせたい。

### 5 本時の展開

時	主な学習内容・活動	評価・留意点
導入	○発問 1 : 友達がいてくれて良かったと思うときはどんなときですか。	・ 挙手生徒数人に発表するよう伝える。
5分	○発問 2 : 「友情」という言葉からどんな言葉を思い浮かべますか。 ・ 「友情」を中心にウェビングマップを作成する ・ 4人1組になり、文字を書く人と、この後に発表する人を決める。	・ 班にウェビングマップシート 1枚とペンを配布する。
展開	○発問 3 : その中で特に大切だと思うものを 3つ選ぶとしたら、どれですか。 <u>班で話し合</u> って理由も合わせて決めて下さい。 ・ 書き終えたら黒板に貼る。 ・ 順番に重要な 3つを発表する。	・ 考える時間を 10分、3つを決める時間を 5分と指定する。
25分	○自動車メーカーの HONDA の創業者、本田宗一郎さんについて理解してから、私たちの道徳 p64 の『message』を聴く	・ 発表者は前に出て発表し。発表が終わったら拍手するよう促す。 ・ 教師が本田宗一郎について紹介し、資料を朗読する。
終末	○発問 4 : 本田さんと藤沢さんの間にあったものは何でしょうか。何を大切にしていたでしょうか。	・ 挙手生徒の発言を黒板に書く。
	○発問 5 : 班の話し合いの中や、他の班の発表を聴いて、 <b>あなたは</b> 「友情」という言葉とつながりのある大切な言葉は何だと思いますか。3つ選びましょう。	・ ワークシート 1 に記入させる。 ・ 「高め合う友情」という言葉を意識させる。
20分	○発問 6 : 「高め合う友情」を育てていくために、あなたが今日からできることはどんなことですか。 ・ 自分は信頼される人になっているかなども振り返る。	・ 具体例を一つあげてから、ワークシート 2 に書かせる。  ・ 教師の語り

# 道徳「信頼できる生涯の友」ワークシート

月 日 ( )

組 番 名前

1. 「友情」という言葉から思い浮かべる言葉を班内で意見を出し合いました。ではあなた個人では、どの言葉が「友情」という言葉につながりがある大切な言葉だと思いますか。また、そう考えた理由も書きましょう。

大切だと思う言葉	選んだ理由

2. 信頼され、高め合う友となるために、あなたにはどんなことができそうですか。今までできなかったことや、これから頑張りたいことは何か、書きましょう。
